

エゼル福祉社会のあゆみ

年度	法人のあゆみ
1994年 (平成6年)	「重度重複障害者の地域生活を考える会」を開催 学習会を重ね、レスパイト事業のニーズを探る 学習会の名称を「コンビニの会」とする
1995年 (平成7年)	西区江向町に拠点となる一軒家の無償貸与を受ける
1996年 (平成8年)	レスパイトサービス施設「コンビニハウス」開所
1999年 (平成11年)	重度重複障害者通所援護事業（名古屋市の制度）「ニングル」開所
2000年 (平成12年)	東海豪雨で利用者の住む街（中小田井）が水没、災害支援を行う
2001年 (平成13年)	NPO法人格を取得（NPO法人コンビニの会） ボランティア、支援者からの寄附と融資で中小田井に敷地150坪の 中古住宅を購入し二カ所目の拠点を作る
2002年 (平成14年)	中小田井にて「第2コンビニハウス」「第2ニングル」 障害者共同作業所「障害者活動センターWILL」開所 居宅介護等支援事業「障害者ヘルパーステーションていーだ」開始
2003年 (平成15年)	障害者の生活支援が初めて国に依って制度化される「支援費制度」施行 障害者デイサービス事業「第2ニングル」名古屋市の制度 短期入所事業「コンビニハウス」開始 名古屋市の制度 ガイドヘルパー（全身性・知的）養成講座開講 愛知県の制度
2004年 (平成16年)	居宅介護・重度訪問介護・行動援護・相談支援事業・地域生活支援事業開始 障害者が地域で暮らす自立生活の支援が始まる
2006年 (平成18年)	社会福祉法人設立（社会福祉法人エゼル福祉会） 赤城町に土地を購入、認可施設「WILL」の建設が決定する 訪問介護員（ヘルパー2級）養成事業開始
2007年 (平成19年)	西区赤城町に認可施設「WILL」を開所 生活介護・就労以降支援事業を開始する 共同生活介護事業「パルハウス」開所 障害者の一人暮らしの実現の為、単身用マンションを併設する 赤城町を法人本部とする
2009年 (平成21年)	NPO法人コンビニの会所有となっていた中小田井の拠点を 福祉医療機構からの融資を受けてエゼル福祉会が購入 法人本部を西区中小田井（コンビニハウス）に移す
2010年 (平成22年)	NPO法人が運営していた事業（居宅介護・重度訪問介護・行動援護・ 地域生活支援事業・短期入所事業・相談支援事業・共同生活介護事業・ 訪問介護員養成講座事業、レスパイトサービス事業）を 社会福祉法人エゼル福祉会に移行
2012年 (平成24年)	15周年記念事業を実施（丸の内東建ホールにて） 福祉医療機構の支援を得て報告書「当事者参加の自立を考える」を発行
2015年 (平成27年)	行動援護従業者養成研修開講
2017年 (平成29年)	西区歌里町に土地を購入 新施設の設備整備費補助金の申請を名古屋市に提出 重度訪問介護従業者養成研修開講
2018年 (平成30年)	新施設の設備整備費補助金決定
2019年 (令和元年)	名古屋市西区歌里町に新施設開所